

第34回東北ラージボール卓球大会開催要項

1. 名 称 第34回東北ラージボール卓球大会
2. 期 日 令和8年9月5日(土)～6日(日)
3. 会 場 山形県総合運動公園体育館
〒994-0000 山形県天童市山王 1-1 TEL:023-655-5900
4. 主 催 東北卓球連盟
5. 主 管 山形県卓球協会 山形県ラージボール卓球連盟 山形地区卓球協会
6. 後 援 (公財)山形県スポーツ協会 天童市 天童市スポーツ協会
7. 協 賛 日本卓球株式会社

8. 競技種目

(1) 団体戦の部

イ. 1チーム3複の3試合で、選手6～8名編成とする。

ロ. 試合順序と年代

◎1部 年齢は30歳以上とし、

①女複(合計60歳以上) ②混合複(100歳以上) ③男複(合計60歳以上)

◎2部 年齢は60歳以上とし、

①女複(合計120歳以上) ②混合複(140歳以上) ③男複(合計120歳以上)

(注)・1部、2部共に上記のとおり男女で1チームを編成するが、男子が不足もしくは、いない場合は、女子の補充や女子のみで編成しても良い。ただし年代は同じ年代とする。

・選手の重複出場はできない。また、1部、2部の重複出場はできない。

(2) 個人戦の部(23種目)

イ. 単(シングルス)は年代別に行う。16種目

① 男子シングルス 30(30歳以上)

⑨ 女子シングルス 30(30歳以上)

② 男子シングルス 50(50歳以上)

⑩ 女子シングルス 50(50歳以上)

③ 男子シングルス 60(60歳以上)

⑪ 女子シングルス 60(60歳以上)

④ 男子シングルス 65(65歳以上)

⑫ 女子シングルス 65(65歳以上)

⑤ 男子シングルス 70(70歳以上)

⑬ 女子シングルス 70(70歳以上)

⑥ 男子シングルス 75(75歳以上)

⑭ 女子シングルス 75(75歳以上)

⑦ 男子シングルス 80(80歳以上)

⑮ 女子シングルス 80(80歳以上)

⑧ 男子シングルス 85(85歳以上)

⑯ 女子シングルス 85(85歳以上)

ロ. 複（ダブルス）は2名の合計年齢別に行う。（7種目） ※年齢は30歳以上とする。

- ①混合ダブルス 60（合計年齢 60歳以上）
- ②混合ダブルス100（合計年齢100歳以上）
- ③混合ダブルス120（合計年齢120歳以上）
- ④混合ダブルス130（合計年齢130歳以上）
- ⑤混合ダブルス140（合計年齢140歳以上）
- ⑥混合ダブルス150（合計年齢150歳以上）
- ⑦混合ダブルス160（合計年齢160歳以上）

（注）・個人戦の部は、シングルスと混合ダブルスの2種目に出場できる。

- ・高年齢（年代）選手の低年齢（年代）クラスへの出場を認める。
- ・参加数によっては種目を統合して行う場合もありますので、お含みおきください。

9. 試合方法

- ①団体戦および個人戦は原則として3者による予選リーグを行い、各ブロックの1位、2位のチーム（選手）による決勝トーナメントを行う。
ただし、参加チーム（参加者）の状況により、変更することがある。
- ②団体戦予選リーグは全試合（3番まで）の勝敗で順位を決め、決勝トーナメントは全て2点先取とし勝敗が決定した時点で終了とする。
- ③審判は、予選リーグでは3者による相互審判制とし、決勝トーナメント戦の第1試合の審判は次の試合の選手が行い、第2試合以降は敗者審判制とする。

10. 競技日程

9月5日（土） 受付 8:00～11:00
団体戦1回戦オーダー提出 8:25まで
練習 8:00～8:30
開会式 9:00～9:25
競技 9:30～ 団体戦、混合ダブルスの順に行う。
※混合ダブルス150以上は9:30～の競技もあり得る。

9月6日（日） 受付 8:00～8:30
練習 8:00～8:25
開始式 8:45～
競技 9:00～ 男・女シングルス
閉会式は実施しない

11. 競技ルール

- ①現行のラージボール卓球ルール（令和7. 11. 1改定）に従う。
なお、団体戦に出場する全競技者および個人戦ダブルスを組む競技者の服装については、以下の通りとする。
 - ・競技用シャツについては、同じものを着用すること。
 - ・競技用ショーツ、スカートについては、同じものまたは主たる色が同色のものを着用すること。
- ②試合球はニッタクのラージボール 44プラ（3スター）を使用する。
- ③表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみ使用できる。またラケットの使用しない面であ

- っても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- ④ゼッケンは令和8年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤会場の都合により競技領域がルールと異なることもある。

12. 参加資格

- ①参加者は、当該県に居住または勤務している者で令和8年度（公財）日本卓球協会に選手登録（以下登録という）している者（東北6県いずれかに登録している者）であること。
- ②年齢は、令和9年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
- （イ）30歳以上とは、1997年（平成8年）4月1日以前に生まれた者
- （ロ）50歳以上とは、1977年（昭和52年）4月1日以前に生まれた者
- （ハ）60歳以上とは、1967年（昭和42年）4月1日以前に生まれた者
- （ニ）65歳以上とは、1962年（昭和37年）4月1日以前に生まれた者
- （ホ）70歳以上とは、1957年（昭和32年）4月1日以前に生まれた者
- （ヘ）75歳以上とは、1952年（昭和27年）4月1日以前に生まれた者
- （ト）80歳以上とは、1947年（昭和22年）4月1日以前に生まれた者
- （チ）85歳以上とは、1942年（昭和17年）4月1日以前に生まれた者
- ③団体戦のチーム編成は、登録が同一チームメンバーで構成すること。
- ④団体戦と個人戦各種目への重複出場についての制限はない。
- ⑤個人戦は、シングルスと混合ダブルスの重複出場が出来る。
- ⑥ダブルスは同一県内の選手でペアを組むこと。（他県の選手とは組めない）
- ⑦高年齢（年代）選手の低年齢（年代）クラスへの出場を認める。

13. 参加料

団体戦1チーム 10,000円、シングルス1名 2,000円、ダブルス1組 4,000円
 冷房協力料 1名500円

※事前に各県の事務局へ振込にて納入をお願いします。

14. 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を明記し、各県卓球協会（連盟）から、下記宛に申し込むこと。なお、参加料は振り込みにて送金のこと。

* 申込み方法について
 山形県ラージ連盟からの「東北ラージのお知らせ」に従ってください。
 申込先、締切り日等の確認をお願いします。

■ 申込み 参加申込書（エクセルシート）を下記申込先に E-Mail で送信してください。

（注）個人またはチームからの開催県卓球協会への直接申し込みおよび送金は受け付けない。必ず各県の事務局が上記参加資格を確認し、一括して申し込みすること。

■ 申込先 山形県卓球協会事務局

メール：yamagata-tta@outlook.jp

■ 振込先 山形銀行 馬見ヶ崎（マガサキ）支店 普通預金

口座番号 0794694 山形県卓球協会 事務局長 松田裕次

（注）通信欄に必ず大会名、卓球協会（連盟）県名を記入してください。

15. 申込締切

令和8年7月1日（水）必着のこと。

締切日までに申し込み無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず開催県卓球協会事務局まで事前に連絡のこと。

（注）各県内での申込締切日は異なりますので、各県卓球協会（連盟）の案内を確認のこと。

16. 申込書記入方法について

①各所属チーム用

エクセルの各シートの黄色の部分への記入、または選択での記載をお願いします。可能な箇所は自動計算・自動転送されるように設定しています。

なお、個人種目についてはベスト16以上の成績については昨年度、一昨年度の成績記録を“過去の成績”記入欄に必ず記載願います。

②各県卓球協会(連盟)用

最終的に県全体の集計表として取りまとめをお願いいたします。

17. 組合せについて

組合せは、『東北ラージボール卓球大会組合せ規程』に則り、開催県が行う。

18. 選手変更について

①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は、原則として認めない。

ただし、怪我・病気など止むを得ない事情での変更は、早急にメールにて連絡ください。

②開催要項に適合しない選手やチーム間での選手移動は認めません。

③今大会では代表者会議は行ないません。

④団体戦、個人ダブルスの選手変更については下記の期限で申請をお願いします。

選手変更申請締め切り **8月28日(金) 18:00まで**

それぞれ、審判長の承認後、大会会場へ掲示します。ダブルスの選手変更についてはオープン参加となります。

・選手変更の連絡先 山形県卓球協会事務局

メール：yamagata-tta@outlook.jp

・折り返し連絡致しますので連絡先をご記入ください。

19. 宿泊等 参加者チームまたは参加者各自で手配願います。

20. その他

①連絡事項・質問などは、所属している県卓球協会(連盟)を通してメールでお願いいたします。

●問合せ先 山形県卓球協会 メール：yamagata-tta@outlook.jp

②締切日以降は、キャンセル扱いになりません。参加料は納入していただきます。

③病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。怪我等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けてください。

④大会参加中、万一事故のあった場合は、(公財)日本卓球協会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。(各県事務局からの申請が必要)

⑤大会参加に際して提供された個人情報、本大会運営以外に利用いたしません。

⑥選手交流レセプションは、開催いたしません。